

最新の

前眼部OCT研究と 臨床応用の展望

2025 **4.19** SAT.
17:35~18:35

第8会場

東京国際フォーラム ホールD1

座長

堀 裕一 先生 | 東邦大

ハイデルベルグ エンジニアリング社の前眼部OCT「アンテリオン」は、新しいソフトウェアの追加により年々進化を遂げており、世界各国で普及が進んでいます。本セミナーでは、アンテリオンならではの高精細OCT画像を日本国内でどのように活用しているのか、また、世界から見たアンテリオンの位置づけについて、3名の先生方にご講演いただきます。まず、堀本幸先生には、日常診療の現場での具体的な活用法や症例をご紹介します。

秦誠一郎先生には、アンテリオンを使用して開発されたICLサイジング式の詳細をご解説いただきます。そして北澤耕司先生には、海外のアンテリオンユーザーミーティングへの参加で得られた、世界の最新動向についてお話しいただきます。本セミナーが、前眼部OCT「アンテリオン」のさらなる可能性を探るきっかけとなれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

演者 1

アンテリオンの実践的活用術 ~日常診療での応用~
堀本 幸 先生 | はねもと眼科

演者 2

アンテリオンを用いたICLサイジング式の開発
秦 誠一郎 先生 | スカイビル眼科

演者 3

世界のAnterion研究の潮流
北澤 耕司 先生 | 京都府立医大

